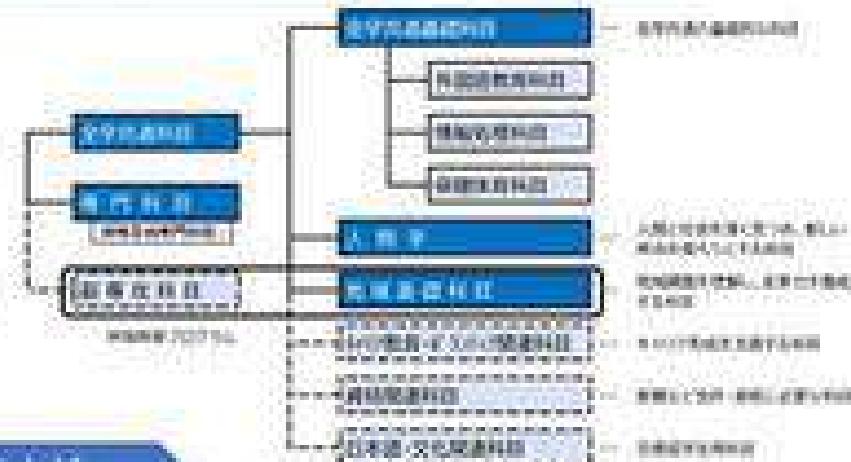


全学必修の全学共通科目の演習により、基礎的な能力を確実に育成

学科の特徴を踏まえた専門科目につながる実践教育プログラム



プログラムの概要

目的

社会のデジタル化、グローバル化等の進展を踏まえ、数理・データサイエンス・AIへの興味、関心を喚起するとともに、基礎的な知識や技術を身に付け、社会の変化に柔軟に対応できる人材を育成する。

対象

全学生（全学共通科目【必修】情報処理科目履修者）

内容

パソコンの基本操作、ソフトの利活用

- ・情報検索、情報検索
- ・現代社会と数理・データサイエンス・AIとのつながり
- ・数理・データサイエンス・AIの基礎的な知識、基礎の習得
- ・データの解析・利活用、プログラミング基礎

修了要件

全学共通科目必須「情報リテラシー（情報検索を含む）」2単位
「情報科学概論」2単位を修得すること

実施および 自己点検・評価体制



内部質保証推進委員会
【構成員：外理部、小平担当、外研会議員】

自己点検・評価報告書提出

全学共通教育推進機関
内部質保証推進実施委員会
【構成員：教務部、国際部、国際教員、全学共通教育担当者等】

検証・学認

自己点検・評価報告書提出

情報教育評議会

【構成員：監査委員、監査委員、小平担当、情報セキュリティ担当】

自己点検・評価報告書提出

数理・データサイエンス・専門選プログラム
自己点検・評価ワーキング
【構成員：各プログラムに担当者を含む】

全学共通科目 情報実施、自己点検・評価結果